

ブラジルレアルについて

<リスク選好によりレアル安は一服>

5月以降、欧州債務問題に加え、ブラジル政府の通貨安誘導姿勢やブラジル中央銀行の利下げにより、ブラジルレアルは下げ幅を拡大していました。しかし足元では、先月末に行なわれたEU首脳会合での合意内容を好感してリスク選好が進んだことにより、レアルは大きく上昇しました。

バスやトラックなどの購入を通じた政府支出拡大や企業向け貸出金利引下げ等、新たな景気刺激策をブラジル政府が27日に発表したこと、さらにはこれまでの通貨安誘導姿勢を転じ、過度なレアルの下落に対しては中銀がドルスワップ入札を行い、通貨の防衛を図っていることもレアルの上昇要因となっています。

7月2日の海外終値では、1ドル=1.99レアル、対円では1レアル=40.05円程度となっており、それぞれ5月28日以来の高値となっています。

NDF(ノン・デリバブル・フォワード)から逆算されるブラジルレアル(対ドル)の、いわゆる為替プレミアムは、概ね6~8%程度で推移しています。

<中長期的にレアルは堅調な見通し>

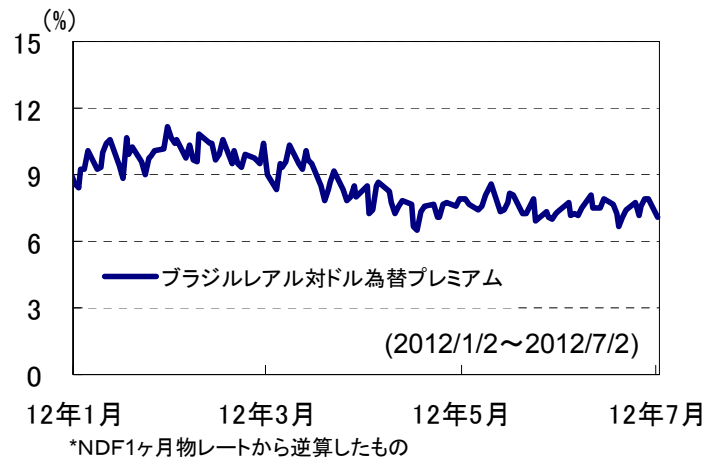
ブラジル中央銀行が5月30日に0.5%の利下げを行なったことで、ブラジルの政策金利は過去最低の8.5%となっています。インフレ率の低下が確認されれば、中銀は国内経済を支えるための追加利下げを行なうと見られ、この観測がレアルの上値をやや抑える要因となっていると考えられます。

一方では、輸入物価の上昇を通じたインフレ率上昇への警戒感から、レアル安の進行時には実質的なドル売りレアル買いの為替介入を行っているため、レアルは下支えされると期待されます。また、ブラジル経済は減速が懸念されながらも、政府の景気刺激策などにより内需は下支えされると見られること、利下げされたとはいえブラジルの金利は依然相対的に高水準であることから、中長期的にはレアルは堅調に推移すると考えられます。

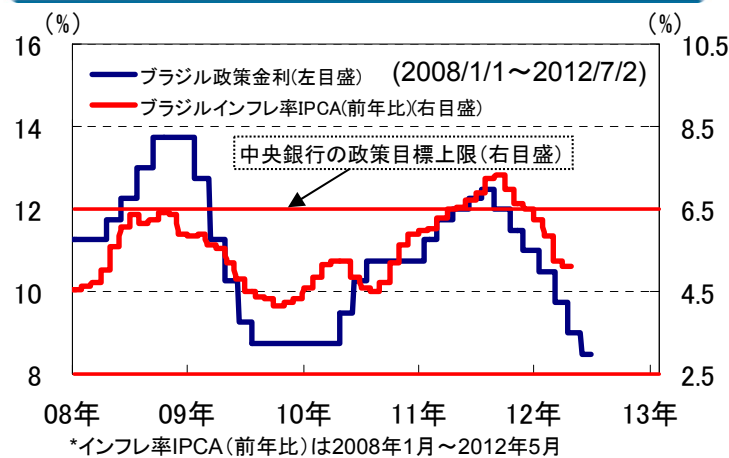
<ブラジルレアル為替の推移>



<為替プレミアム*の推移>



<インフレ指標と政策金利の推移>



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

商号等

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

加入協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会